

決算特別委員会質問事項一覧（10月3日 財政状況について）

| 質問者 | 質問項目 |
|-----------------------|---|
| 大上 和則 （自由民主党） | 1 本県の経済動向及び今後の見通しについて 2 財政運営等について （1）令和6年度決算の評価について （2）令和6年度決算の実質収支の取り扱いについて （3）財政基金の活用方針について （4）今後の財政運営について 3 社会保障関係費増への対応について 4 財政構造の弾力性の確保について 5 財政運営における市町への適切なサポートについて 6 ふるさとひょうご寄附金について （1）個人版ふるさと納税（ふるさとひょうご寄附金）の実績について （2）個人版ふるさと納税（ふるさとひょうご寄附金）における寄附受入額の増加要因について 7 県政改革方針のフォローアップについて |
| 質問者 | 質問項目 |
| 大原 隼人 （維新の会） | 1 資金調達について （1）令和6年度の県債発行実績について （2）今年度の県債の発行方針について （3）宝くじの販売促進について 2 資金運用について 3 内部管理制度の取組状況について 4 ひょうご事業改善レビューの実施状況について 5 有利な財源を活用して建設するコンパクトで機能的な庁舎について 6 法人事業税超過課税及び県民緑税について （1）収入状況とその成果について （2）次期の方針について |
| 質問者 | 質問項目 |
| 大塚 公彦 （公明党） | 1 県税収入について （1）過去最高を記録した令和6年度の「県税収入」の評価について （2）令和7年度の県税収入の見通しについて （3）不正軽油対策について 2 健全化判断比率について （1）令和6年度決算値に対する認識と評価について （2）健全化判断比率の今後の見通しについて 3 「SDGs債」について （1）グリーンボンドの取組と評価について （2）今後の「SDGs債」の可能性について 4 ファンドレイジングの取組と評価について 5 企業版ふるさと納税について （1）企業版ふるさと納税の実績と評価について （2）企業ニーズの把握と寄附拡大に向けた取組について |
| 質問者 | 質問項目 |
| 小西 ひろのり （ひょうご県民連合） | 1 令和6年度決算収支と今後の動向について 2 財政指標と今後の財政フレームについて 3 県庁舎の再整備について 4 公営企業会計（病院事業）について 5 県立大学の授業料等無償化について |
| 質問者 | 質問項目 |
| 白井 たかひろ （躍動の会） | 1 公共事業等予算における各分野別計画の進捗状況について 2 税収確保対策の取組内容について 3 個人住民税の税収確保に向けた取組について （1）個人住民税の徴収支援に係る取組状況と結果について （2）今年度の徴収支援について 4 兵庫県における宿泊税導入について |
| 質問者 | 質問項目 |
| 松本 裕一 （自由民主党） | 1 財政運営の評価について 2 若者・Z世代応援施策について （1）令和6年度の成果について （2）財源確保について 3 分収造林事業等の債務処理について 4 軽油引取税暫定税率廃止における影響等について 5 法人県民税超過課税について 6 法人事業税超過課税について |

| 質問者 | 質問項目 |
|-------------------|--|
| 別府 けんいち (維新の会) | 1 財政指標について 2 中小企業高度化資金について 3 ネーミングライツの更なる導入促進について |
| 質問者 | 質問項目 |
| 谷口 俊介 (自由民主党) | 1 社会基盤整備の計画的な推進と予算確保について 2 自主財源の確保に係る取組の状況について （１）個人版ふるさと納税に係る国基準への対応について （２）ネーミングライツの実績及び今後の活用方針について 3 県政改革方針に基づく行政運営の取組状況について （１）新しい働き方の推進について （２）県政を支える人材の確保・育成について |

※質問項目は、前日に委員長あて提出される通告書に基づいて掲載していますが、実際には質問されない項目もあります。